

カラーリーフ紹介 上関町での使用済核燃料の「中間貯蔵施設」に反対しよう

原発延命のための 永久の核のゴミ捨て場 中国電力・関西電力の 使用済核燃料の「中間貯蔵施設」に反対しよう 山口県上関町への立地を止めよう

—— 子や孫に上関の豊かな自然を残そう ——

中国電力と関西電力は共同で、山口県上関町の上関原発建設予定地に原発の使用済核燃料の中間貯蔵施設を建設しようとしています。上関町長は、中国電力の申入れからわずか16日後の8月18日に、住民への説明もなく、施設建設のための調査を強引に了承しました。中国電力は、町内に保有する敷地で調査のための森林伐採等を開始しています。

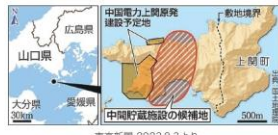
施設建設のための調査は10月頃から半年間で、約10か所でボーリング調査等を実施し、2024年春頃に終了する予定だと報道されています。事業者自らが実施する調査ですから、建設を前提にしたものとなるでしょう。調査の具体的な資料等も公表していません。

40年の長きにわたって上関原発に反対してきた祝島や山口県内の人々は、原発建設が遠のいたと安堵していた矢先に、今度は中間貯蔵施設の計画が急浮上し、反対運動に取り組みられています。署名も呼びかけられています。全国からご協力ください。

関西に住む私たちは、関電原発の核のゴミを上関町に押し付ける計画に対し関電に抗議し、原発の運転停止を求めています。

子どもたちに核のゴミを押し付けることに反対し、上関町の豊かな自然を守りましょう。

上関の自然を守る会 上関町の田ノ浜の海は、貴重な生物の生息地です
(上関の自然を守る会ブログより)



中央の入江が上関原発建設予定地。工事が中断し、その奥の中国電力の所有地に山林を伐採し中間貯蔵施設を建設する計画 (写真提供: 朝日新聞社)

署名: 私たちは、上関町「中間貯蔵施設」建設中止を強く求めます。
呼びかけ団体(山口県の5団体)
原発に反対する上関町民の会
上関原発を建てさせない祝島島民の会
上関の自然を守る会
原発いらん!山口ネットワーク
原水爆禁止山口県民会議

第2次締切り: 2023年11月末(12月に提出予定)



関西電力宛
<https://x.gd/hkY1R>



中国電力宛
<https://x.gd/NEbaX>

署名用紙は上記のQRコードが短縮URLからアクセスしてください

中国電力と関西電力は共同で、山口県上関町の上関原発建設予定地に使用済核燃料の中間貯蔵施設を建設しようとしています。上関町長は、住民への説明もなく、8月18日に調査を強引に了承しました。地元の運動と連帯し、中間貯蔵建設に反対しましょう。

私たちは原発の核のゴミを上関町に押し付ける関電に抗議し、原発の運転停止を求めています。福井県の上関原発敷地内での乾式貯蔵にも反対していきましょう。

【カラーリーフの内容紹介】A4で4頁(A3両面印刷、二つ折り)

◎山口県内の5団体が呼びかけている署名の紹介等

◎「中間貯蔵」とは名ばかりで、永久の核のゴミ捨て場になる

- ・六ヶ所再処理工場は完成延期を繰り返し、稼働する用途はたっていない
- ・50年後には六ヶ所再処理工場は存在しない。搬出先はない

◎カスクの蓋を開けて点検・修理はできない。異常時の対応策はなし

◎地震で建屋が変形すれば、自然冷却ができなくなる危険

◎老朽原発の再稼働を強行しながら、核のゴミ捨て場探しは許されない

◎中間貯蔵施設の建設のために森林が伐採される

◎和歌山県白浜町からのメッセージ 関電の中間貯蔵計画を止めた活動

頒価: 100部未満@20円、100~1,000部未満@15円、1,000部以上@10円
(送料はご負担をお願いします)

作成: 避難計画を案ずる関西連絡会 2023年10月

連絡先団体: グリーン・アクション/ 原発なしで暮らしたい丹波の会/ 脱原発はりまアクション/
原発防災を考える兵庫の会/ 美浜の会/ 避難計画を考える滋賀の会

(美浜の会でも取り扱っています。ご注文は下記をお願いします。)

E-mail mihama@jca.apc.org FAX: 06-6367-6581